



日清オイリオグループ株式会社 決算補足資料

2025年度（2026年3月期）第1四半期

1. 決算概要

- 1-1. 2025年度 第1四半期決算
- 1-2. セグメント別実績
- 1-3. セグメント情報：売上高・営業利益の増減要因（対前年同期比）
- 1-4. セグメント情報詳細

2. 2025年度業績予想

- 2-1. 2025年度業績予想
- 2-2. セグメント別予想
- 2-3. セグメント情報：売上高・営業利益の増減要因（対前期比）
- 2-4. セグメント情報詳細

3. 主な指標

- 3-1. 経営目標
- 3-2. BS項目
- 3-3. CF項目

1. 決算概要

1-1. 2025年度 第1四半期 決算

単位：百万円

	2025年度 第1四半期	2024年度 第1四半期	前年同期比増減	前年同期比
売上高	132,070	128,488	+3,581	102.8%
海外売上高比率	26.1%	23.5%	—	—
営業利益	3,763	5,738	△1,975	65.6%
売上高営業利益率	2.8%	4.5%	—	—
経常利益	3,106	5,137	△2,030	60.5%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	16,639	5,125	+11,513	324.6%

1-2. セグメント別実績

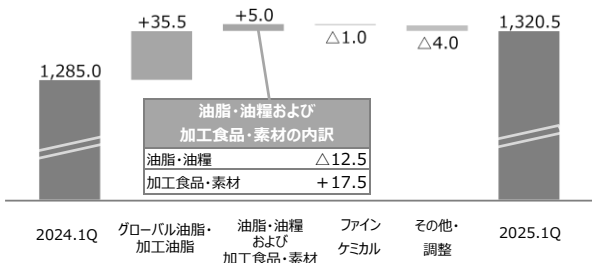
単位：百万円

	2025年度 第1四半期	2024年度 第1四半期	前年同期比増減	前年同期比
売上高	132,070	128,488	+3,581	102.8%
グローバル油脂・加工油脂	27,669	24,102	+3,567	114.8%
油脂・油糧および 加工食品・素材	98,497	98,000	+497	100.5%
油脂・油糧	79,138	80,381	△1,242	98.5%
加工食品・素材	19,358	17,618	+1,739	109.9%
ファインケミカル	3,735	3,825	△89	97.7%
その他・調整	2,167	2,560	△393	84.6%
営業利益	3,763	5,738	△1,975	65.6%
グローバル油脂・加工油脂	496	1,540	△1,043	32.3%
油脂・油糧および 加工食品・素材	2,955	3,803	△847	77.7%
油脂・油糧	1,706	3,070	△1,363	55.6%
加工食品・素材	1,248	732	+515	170.4%
ファインケミカル	407	510	△103	79.7%
その他・調整	△95	△114	+19	—

1-3. セグメント情報：売上高・営業利益の増減要因（対前年同期比）

単位：億円

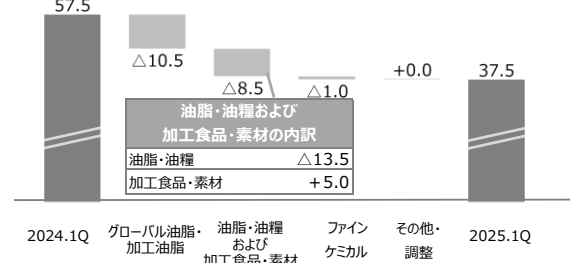
■ 売上高増減



<売上高増減要因>

- グローバル油脂・加工油脂
 - ・販売単価上昇 (↑)
 - ・販売数量減少 (↓)
- 油脂・油糧および加工食品・素材
 - (油脂・油糧)
 - ・業務用、ホームユースの販売数量減少 (↓)
 - ・油脂、加工油脂の販売単価上昇 (↑)
 - ・ミールの販売単価低下 (↓)
 - (加工食品・素材)
 - ・チョコレートの販売単価上昇 (↑)
- ファインケミカル
 - ・国内での化粧品原料の販売数量増加 (↑)
 - ・海外での化粧品原料の販売数量減少 (↓)

■ 営業利益増減



<営業利益増減要因>

- グローバル油脂・加工油脂
 - ・粗利単価向上 (↑)
 - ・パーム油取引の時価評価損益による影響 (↓)
- 油脂・油糧および加工食品・素材
 - (油脂・油糧)
 - ・油脂コスト上昇に伴う国内油脂の粗利単価低下 (↓)
 - ・ホームユースの販売数量減少 (↓)
 - (加工食品・素材)
 - ・チョコレートの販売単価上昇による粗利単価向上 (↑)
 - ・MCTの適正価格での販売 (↑)
- ファインケミカル
 - ・国内での化粧品原料の粗利単価向上 (↑)
 - ・販管費増加 (↓)

1-4. セグメント情報詳細

グローバル油脂・加工油脂

単位：百万円

増減額は前年同期比

	売上高		営業利益 増減額	コメント
	実績	増減額		
ISFグループ	32,382	+3,709	△1,025	・販売数量は減少したものの、パーム油相場上昇を背景とした販売単価 上昇により増収 ・粗利単価向上も、パーム油取引の時価評価損益（当期△6.5億円、 前期+6.0億円）の影響により減益
欧州	9,677	△1,329		
アジア	19,284	+3,466		
その他地域	3,419	+1,572		
他子会社・連結調整	△4,712	△142	△17	
グローバル油脂・加工油脂 計	27,669	+3,567	△1,043	

補足：ISFグループの販売数量増減率
(増減率は前年同期比)

	販売数量増減率
ISFグループ	△3%
欧州	△20%
アジア	+2%
その他地域	+62%

補足：ISFグループに占める
チョコレート用油脂を中心とした
スペシャルティファット

売上高	販売数量増減率
11,359	△3%

補足：ISF（マレーシア）の営業利益増減額の内訳

単位：億円

	増減額	主な要因
販売数量要因	△0.5	スペシャルティファット（+0.5）、その他（△1.0）
販売単価要因	+42.5	スペシャルティファット（+7.0）、その他（+35.5）
コスト要因	△38.5	
原料代	△39.0	
製造費 他	+0.5	
販管費・その他	△0.5	
パーム油取引時価評価	△12.5	当期△6.5億円、前期+6.0億円
合計	△9.5	

「油脂・油糧および加工食品・素材」の油脂・油糧

単位：百万円

増減額は前年同期比

	売上高		営業利益 増減額	コメント
	実績	増減額		
油脂・加工油脂	50,671	+275	△1,417	・油脂、加工油脂の販売単価上昇による増収要因はあるものの、業務 用、ホームユースの販売数量減少およびミールの販売単価低下により 減収 ・油脂コスト上昇およびホームユースの販売数量減少により減益
業務用・加工用	30,905	+863		
ホームユース	15,941	△1,428		
加工油脂	3,824	+840		
ミール	19,753	△2,731		
子会社・連結調整	8,713	+1,213	+53	
油脂・油糧 計	79,138	△1,242	△1,363	

補足：油脂・加工油脂の
販売数量の増減率

増減率（前年同期比）	
業務用・加工用	+0%
ホームユース	△12%
加工油脂	+3%

補足：油脂・加工油脂に占める
マーケティング・機能型製品

売上高
17,626

補足：油脂・加工油脂の営業利益増減額の内訳

単位：億円

	増減額	主な要因
業務用・加工用・ホームユース	△15.5	
販売数量要因	△4.0	業務用・加工用（+0.0）、ホームユース（△4.0）
販売単価要因	+12.0	業務用・加工用（+7.5）、ホームユース（+4.5）
コスト要因	△18.5	
大豆	△3.0	C&F（+25.5）、為替（△3.0）、ミール販売（△25.5）
菜種	△12.5	C&F（+5.0）、為替（△4.0）、ミール販売（△13.5）
その他商品・製造費	△3.0	エネルギーコスト上昇、歩留悪化等
販管費・その他	△5.0	
加工油脂	+1.5	
合計	△14.0	

「油脂・油糧および加工食品・素材」の加工食品・素材

単位：百万円

増減額は前年同期比

	売上高		営業利益 増減額	コメント
	実績	増減額		
チョコレート	12,319	+2,633	+554	・原料コスト上昇に伴う販売単価上昇により増収増益
機能素材・食品	2,086	+4	+71	・MCTの適正価格での販売により増収増益
MCT	1,553	+6		
調味料、大豆素材・食品	6,013	△849	△132	・醸造用ミールの販売数量減少および販売単価低下により減収減益
連結調整	△1,060	△48	+22	
加工食品・素材 計	19,358	+1,739	+515	

1-4. セグメント情報詳細

ファインケミカル

単位：百万円

増減額は前年同期比

	売上高		営業利益 増減額	コメント
	実績	増減額		
ファインケミカル製品	4,506	△121	△98	・国内での化粧品原料の販売数量増加も、海外での販売数量減少、国内・海外での販売単価低下により減収 ・国内の粗利単価向上も、労務費および研究開発費等の増加により減益
連結調整	△771	+32	△4	
ファインケミカル 計	3,735	△89	△103	

補足：化粧品原料

売上高	増減額
2,992	△60

※化粧品原料の売上高は
ファインケミカル製品売上高の内数

主な換算為替レート（期中平均レート）

	円/USD	円/EUR	円/MYR	円/CNY	円/IDR
2024年度第1四半期	155.85	167.85	32.96	21.47	0.0097
2025年度第1四半期	144.59	163.81	33.56	19.99	0.0088

2. 2025年度業績予想

2-1. 2025年度業績予想

単位：百万円

	2025年度 予想	2024年度 実績	前期比増減	前期比	(参考) 2025年度5月開示
売上高	550,000	530,878	+19,121	103.6%	550,000
営業利益	21,000	19,278	+1,721	108.9%	21,000
経常利益	19,500	18,089	+1,410	107.8%	19,500
親会社株主に帰属する 当期純利益	27,500	12,850	+14,649	214.0%	27,500

2-2. セグメント別予想

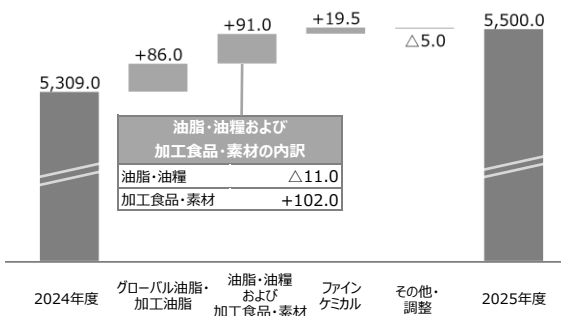
単位：百万円

	2025年度 予想	2024年度 実績	前期比増減	前期比	(参考) 2025年度5月開示
売上高	550,000	530,878	+19,121	103.6%	550,000
グローバル油脂・加工油脂	124,000	115,418	+8,581	107.4%	117,000
油脂・油糧および 加工食品・素材	399,500	390,407	+9,092	102.3%	405,500
油脂・油糧	311,500	312,623	△1,123	99.6%	315,000
加工食品・素材	88,000	77,783	+10,216	113.1%	90,500
ファインケミカル	16,500	14,545	+1,954	113.4%	17,000
その他・調整	10,000	10,506	△506	95.2%	10,500
営業利益	21,000	19,278	+1,721	108.9%	21,000
グローバル油脂・加工油脂	6,250	5,234	+1,015	119.4%	6,000
油脂・油糧および 加工食品・素材	13,500	12,778	+721	105.6%	13,800
油脂・油糧	10,000	8,110	+1,889	123.3%	10,700
加工食品・素材	3,500	4,667	△1,167	75.0%	3,100
ファインケミカル	1,550	1,590	△40	97.5%	1,500
その他・調整	△300	△324	+24	—	△300

2-3. セグメント情報：売上高・営業利益の増減要因（対前期比）

単位：億円

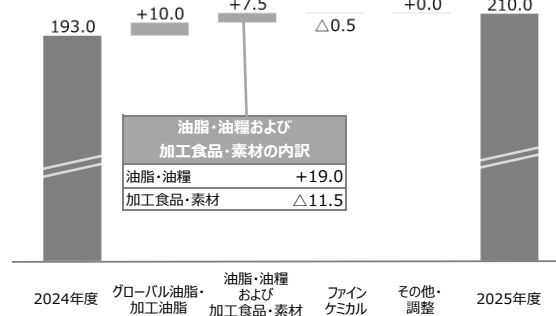
■ 売上高増減



<売上高増減要因>

- グローバル油脂・加工油脂
 - ・販売単価上昇 (↑)
- 油脂・油糧および加工食品・素材 (油脂・油糧)
 - ・国内油脂の販売単価上昇 (↑)
 - ・業務用、加工用の販売数量増加 (↑)
 - ・ミールの販売単価低下 (↓)
- (加工食品・素材)
 - ・チョコレートの販売数量増加および販売単価上昇 (↑)
 - ・MCTの販売数量増加および販売単価上昇 (↑)
- ファインケミカル
 - ・化粧品原料の販売数量増加 (↑)

■ 営業利益増減



<営業利益増減要因>

- グローバル油脂・加工油脂
 - ・粗利単価向上 (↑)
 - ・スペシャルティファットの販売数量増加 (↑)
- 油脂・油糧および加工食品・素材 (油脂・油糧)
 - ・国内油脂の販売単価上昇による粗利単価向上 (↑)
 - ・オリブオイルの原価低下 (↑)
- (加工食品・素材)
 - ・チョコレートの原価上昇による粗利単価低下 (↓)
 - ・MCTの原価上昇による粗利単価低下 (↓)
- ファインケミカル
 - ・海外の化粧品原料の原価上昇 (↓)

2-4. セグメント情報詳細

グローバル油脂・加工油脂

単位：百万円

増減額は前期比

	売上高		営業利益 増減額	コメント
	予想	増減額		
ISFグループ	146,346	+5,786	+1,067	・販売単価上昇により増収 ・粗利単価向上に加えスペシャルティファットの販売数量増加もあり増益
欧州	59,422	+2,335		
アジア	76,335	+1,750		
その他地域	10,588	+1,701		
他子会社・連結調整	△22,346	+2,794	△52	
グローバル油脂・加工油脂 計	124,000	+8,581	+1,015	

補足：ISFグループの販売数量増減率
(増減率は前期比)

	販売数量増減率
ISFグループ	+0%
欧州	+5%
アジア	△3%
その他地域	+9%

補足：ISFグループに占める
チョコレート用油脂を中心とした
スペシャルティファット

売上高	販売数量増減率
60,400	+9%

補足：ISF（マレーシア）の営業利益増減額の内訳

単位：億円

	増減額	主な要因
販売数量要因	△5.0	スペシャルティファット（+4.5）、その他（△9.5）
販売単価要因	+36.0	スペシャルティファット（+6.0）、その他（+30.0）
コスト要因	△14.0	
原料代	△25.0	
製造費 他	+11.0	
販管費・その他	△1.0	
バーム油取引時価評価	△4.5	当期0.0億円、前期+4.5億円
合計	+11.5	

「油脂・油糧および加工食品・素材」の油脂・油糧

単位：百万円

増減額は前期比

	売上高		営業利益 増減額	コメント
	予想	増減額		
油脂・加工油脂	217,349	+16,558	+2,090	・国内油脂の販売単価上昇および業務用、加工用の販売数量増加により増収 ・国内油脂の販売単価上昇による粗利単価向上により増益
業務用・加工用	131,157	+11,254		
ホームユース	70,129	+2,272		
加工油脂	16,062	+3,031		
ミール	74,069	△9,419		
子会社・連結調整	20,080	△8,263	△201	
油脂・油糧 計	311,500	△1,123	+1,889	

補足：油脂・加工油脂の
販売数量の増減率

増減率（前期比）	
業務用・加工用	+1%
ホームユース	△6%
加工油脂	+4%

補足：油脂・加工油脂に占める
マーケティング・機能型製品

売上高
75,723

補足：油脂・加工油脂の営業利益増減額の内訳

単位：億円

	増減額	主な要因
業務用・加工用・ホームユース	+14.5	
販売数量要因	△6.0	業務用・加工用（+4.5）、ホームユース（△10.5）
販売単価要因	+122.0	業務用・加工用（+95.0）、ホームユース（+27.0）
コスト要因	△78.0	
大豆	△4.5	C&F（+73.5）、為替（+16.5）、ミール販売（△94.5）
菜種	△106.0	C&F（△72.0）、為替（+13.5）、ミール販売（△47.5）
その他商品・製造費	+32.5	オリーブオイルの原価低下等
販管費・その他	△23.5	
加工油脂	+6.5	
合計	+21.0	

「油脂・油糧および加工食品・素材」の加工食品・素材

単位：百万円

増減額は前期比

	売上高		営業利益 増減額	コメント
	予想	増減額		
チョコレート	57,920	+10,008	△1,043	・販売数量増加および販売単価上昇により増収も、原価上昇の影響を受けた粗利単価低下により減益
機能素材・食品	8,799	+810	△21	・販売数量増加および販売単価上昇により増収も、原価上昇に加え販管費の増加もあり減益
MCT	6,743	+837		
調味料、大豆素材・食品	25,300	△1,491	△86	
連結調整	△4,020	+888	△15	
加工食品・素材 計	88,000	+10,216	△1,167	

2-4. セグメント情報詳細

ファインケミカル

単位：百万円

増減額は前期比

	売上高		営業利益 増減額	コメント
	予想	増減額		
ファインケミカル製品	19,482	+1,642	△24	・化粧品原料の販売数量増加により増収 ・子会社での原価上昇に加え、販管費の増加もあり減益
連結調整	△2,982	+312	△16	
ファインケミカル 計	16,500	+1,954	△40	

補足：化粧品原料

売上高	増減額
13,151	+1,287

※化粧品原料の売上高は
ファインケミカル製品売上高の内数

主な換算為替レート（期中平均レート）

	円/USD	円/EUR	円/MYR	円/CNY	円/IDR
2024年度	152.62	163.88	33.87	21.11	0.0095
2025年度	144.88	165.18	33.74	20.06	0.0088

3. 主な指標

3-1. 経営目標

	単位	2023年度 実績	2024年度 実績	2025年度 予想
売上高	百万円	513,541	530,878	550,000
営業利益	百万円	20,840	19,278	21,000
親会社株主に帰属する 当期純利益	百万円	15,148	12,850	27,500
ROE	%	8.8%	7.0%	14.2%
ROIC	%	5.1%	4.6%	5.3%

3-2. BS項目

	単位	2023年度 実績	2024年度 実績	2025年度 予想
総資産	百万円	393,382	388,242	434,500
運転資本	百万円	151,758	149,307	155,000
自己資本	百万円	182,622	187,146	199,500
有利子負債	百万円	96,946	90,762	119,500
投下資本	百万円	279,568	277,908	319,000
自己資本比率	%	46.4%	48.2%	45.9%
ネットD/Eレシオ	倍	0.42	0.39	0.46

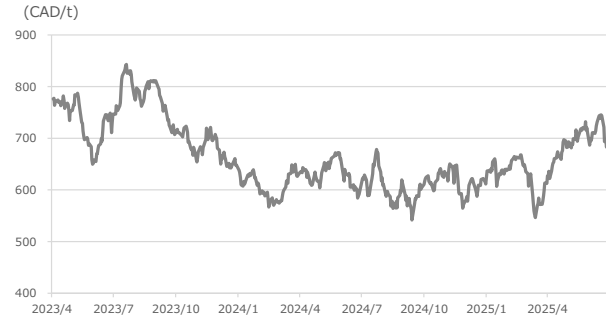
3-3. CF項目

	単位	2023年度 実績	2024年度 実績	2025年度 予想
営業キャッシュフロー	百万円	36,715	21,166	24,000
投資キャッシュフロー	百万円	△ 16,083	△ 9,590	△ 26,000
財務キャッシュフロー	百万円	△ 14,586	△ 13,885	12,500

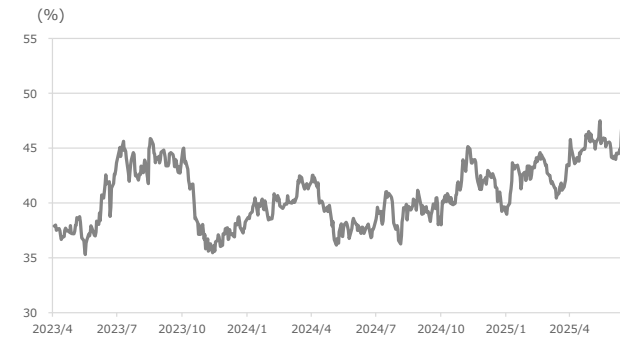
■ シカゴ大豆相場



■ ICE菜種相場



■ オイルバリュー推移



■ 為替相場 (円/ドル)



■ パーム原油相場



■ パーム原油 第2限月と第3限月のスプレッド推移



■ カカオ相場

